

JAAS News 第153号をお届けします

一般社団法人シニア社会学会・事務局 2012年2月24日

＜ もくじ ＞	
1. リレートーク『日に新た』第1回	1
2. 連続講座・銀座サロン『人生の秋を楽しく健やかに』最終回のご報告	1
3. WAM事業の講座『今から学ぶ、アクティブエイジングのすすめ』	2
4. 研究会からのお知らせ	3
5. 学会機関誌「エイジレスフォーラム」第10号からのお知らせ	3
6. シニア社会学会からのお知らせ	4

1. リレートーク 『日に新た』 第1回

リレートーク、記念すべき第1回は、早稲田大学名誉教授・創造学園大学教授 濱口晴彦当学会副会長です。

テーマ：これからの「老いる権利」の話をしよう

～いまを生き延びるための哲学～

どこかで見かけたタイトルだなとお思いでしょう。白熱教室のM. サンドル『これからの正義の話をしよう』（ハヤカワ文庫）と一語違いで、副題は「いまを生き延びるための哲学」。年金、世代間の損得などがいわれているいまどき、この表題は一語違うだけでなんだか危険思想を大声で主張しているみたいではないか。だからこそいま正義の。話をする必要がある。

「5匹のサルが対岸のリンゴの木からリンゴを採ろうと、一匹目のサルは彼岸の木に掛り、二匹目のサルはその猿の手を握り川に入り、、、四匹目のサルは対岸の木に掛まってできたサルの肩橋上を五匹目のサルが渡り、リンゴを採った。このリンゴははたして五匹目のサルのものか否か」と安倍磯雄といってもご存知ないかもしれないが、明治社会主義者で日本学生野球の父が問うたのは、分配の正義のことである。

ところで、言葉として「老いる権利」は認知されていないが、五匹目のサルに喩えて高齢者の老いる権利を主張することは、いまどき正義にかなっているのか否か。高齢者だけではなく、人は皆老いる権利を持っているとなるとまた条件が違って来る。

この「5匹のサル」の喩えを学生に設問すると、実に多様な意見が集まる（サンデルの上掲文庫版をテキストに3月19日（月）午後4時から早稲田大学国際会議場4階第7共同研究室で第1回研究会がスタートする。お問い合わせは事務局の島村まで）。

2. 連続講座・銀座サロン『人生の秋を楽しく健やかに』最終回のご報告

＜第6回講座「終活のためのエンディングノート」講師：筑摩 孝雄＞

- 感想1 終活を迎えるに当たって心構えとして役に立ちました。特に尊厳死にてついで。
- 感想2 大変役に立つ講演でした。6回のうち一番良かった。
- 感想3 もう少し具体的な例や問題点など教えて欲しかった。但しこの問題に取り組むきっかけとなった事は有り難い。いざと言う時の相談をすべき所など（例：弁護士、葬儀に関わる人の立場など）多方面からこの問題を切り込んで欲しい。
- 感想4 テーマをもう少し絞ったほうが良いと思う。あるテーマについての1部について（概要ではなく）もっと詳しく話を聞きたいと思う点もありました。インターネット

- からでも得られる知識ではなく、講演者の考えていることをもっと知りたいと思った。
- 感想5** エンディングノートがないので知らない内容もあった。介護、終末期について参考になった。
- 感想6** ①講師の滑舌が悪く聞き取りにくかった。②エンディングノートが副読本のため事前に購入が必要だった。③ノートに取り組むきっかけとなった。

3. WAM事業の講座『今から学ぶ、アクティブエイジングのすすめ』

平成23年度独立行政法人福祉医療機構（WAM）社会福祉振興助成事業「ICTによる高齢者孤立防止モデル普及事業」の一環として連続講座「今から学ぶ、アクティブエイジングのすすめ」を開催しています。会員の皆様方の多数ご参加をお待ちしています。

近年、安心して生きがいに満ちた毎を送り続けることを追及する学問である「老年学（gerontology）」が、東京大学を始めとして急速に広がりつつあります。

年齢を重ねてもアクティブに生き続ける為に、今から何が必要か？ 連続講座では、「自分でできるお金の備え」「発声などを通じた身体作り」「制度の有効利用」「社会からの孤立防止」をキーワードに専門家と共に学んでいきます。また、人間関係が縮小期にある高齢期に、コミュニケーションを充実させていくために開発されたICT機器（情報通信機器）の利用体験も企画しています。

ご両親やご自身の高齢期がそろそろ気になり始めた方は勿論、まだ先のことではとお考えの方も、この機会にご参加ください！！

主催：一般社団法人シニア社会学会

共催：社会福祉法人東京栄和会なぎさ和楽苑

会場：第1回～第3回：なぎさ和楽苑、第4回：清新町コミュニティ会館ホール

開催要領：下記ご案内をご参照ください（第4回のみ会場が変わります）

◆ 講座のご案内 ◆

2012年	連続講座第1回 2月23日（木） 14時～16時半	「今から考える老後のお金の話」 終了 講師：川村匡由（武蔵野大学大学院教授、当学会理事） 会場：なぎさ和楽苑1F喫茶スペース／40名程度
	連続講座第2回 3月1日（木） 14時～16時半	「音楽からアンチエイジング」 講師：牧野俊浩（セラピー音楽家、当学会理事） 会場：なぎさ和楽苑1F喫茶スペース／40名程度
	連続講座第3回 3月15日（木） 14時～16時半	「改定後の介護保険を知る」 講師：太田貞司（神奈川県立保健福祉大学教授） 会場：なぎさ和楽苑1F喫茶スペース／40名程度
	連続講座第4回 3月22日（木） 14時～16時半	「高齢期の社会的孤立防止とICTの可能性」 WAM事業（ICTによる高齢者孤立防止モデル普及事業） 報告会 会場：清新町コミュニティ会館ホール／120名程度

※各回ともご参加は無料です。要事前予約。お問い合わせ、お申し込みはシニア社会学会事務局まで。地図などは、HP（<http://www.jaas.jp/>）の“新着情報”でご確認ください。

4. 研究会からのお知らせ

◆第56回社会保障研究会開催の報告

- 1) 日時: 2012年1月26日(木) 18:00~
- 2) 場所: 高齢者生活協同組合会議室 (光文社ビル6階)
- 3) 講師: 遠藤 織枝氏 (元文教大学教授)
- 4) テーマ: E P Aによる介護福祉士候補者と日本語

E P A (economic partnership agreement「経済連携協定」)による介護福祉士候補者受け入れ数は、年を追うごとに減少している。その理由の一つには、候補生が国家試験に合格するのが難しい点にある。フィリピンやインドネシアからの候補生の合格が困難なのは、彼らに対する日本語教育の不備によるところが大きい。漢字自体が難しい上に、介護現場では、漢字を使った専門用語や同音異義の言葉が多く使われ、受け入れ施設においても教育しきれない。国家試験も、彼らに対して特別の配慮はしていない。候補者も施設も、当惑、混乱、悲観的見通しに翻弄されており、早急な対策が必要である。 (林 葉子 記)

◆第57回社会保障研究会のお知らせ

- 1) 日時: 2012年3月8日(木) 18:00~
- 2) 場所: 高齢者生活協同組合会議室 (光文社ビル6階)
- 3) 講師: 阿部俊彦先生 (早稲田大学 都市・地域研究所客員研究員)
- 4) テーマ: 地域主体のまちづくり~気仙沼中心市街地、東京の密集市街地を事例として~
お問い合わせ、参加申込は事務局佐藤[fujiko11kasei1locha@yahoo.co.jp]までご連絡下さい・

◆第1回「シニア社会の正義について語ろう」研究会のご案内

濱口研究会は、第6シリーズの新・研究会がスタートします。「21世紀の倫理」をより深く掘り下げることをコンセプトに、マイケル・サンデル著『これからの「正義」の話をしよう』(ハヤカワ文庫)をたたき台にして、シニア社会の「正義」について語り合い、大きな曲がり角にある、今の時代の生きかたを探ります。是非多数の方のご参加をお待ちしています。

- 1) 日時: 2012年3月19日(月) 16:00~18:00
- 2) 場所: 早稲田大学国際会議場4階第7共同研究室
- 3) テーマ: マイケル・サンデル著『これからの「正義」の話をしよう』(ハヤカワ文庫)第1章の問題提起と討議。問題提起は大木壮次氏と佐藤敬氏のお二人からいただきます。
- 4) その他: 研究会参加費として300円を徴収させていただきます。
お問い合わせは、事務局島村までお願いします。

5. 学会機関誌「エイジレスフォーラム」第10号からのお知らせ

一般社団法人シニア社会学会の広報誌のひとつ、学会機関誌「エイジレスフォーラム」第10号に掲載します『会員の声』、及び過去3年以内に出版した『著書紹介』の原稿を募集します。下記の募集要項に基づき応募をお待ちしています。

◆『会員の声』

テーマ: 日頃お考えのことや、今、関心事や興味などテーマは自由です。

例「シニア社会学会のこれからの10年」

文字数: 700字(50字前後の長短は可能です)

締切り: 2012年2月29日必着

送り先: シニア社会学会・事務局 武者宛電子メールにて送付。不可能な場合はFAXまたは郵

送にてお送り下さい。(電子メールアドレス jaas@circus.ocn.ne.jp)

◆『著書紹介』

過去3年以内に出版された著書または共著をご紹介します。ぜひお寄せ下さい。

応募方法: ご紹介いただきます著書と書評を下記宛お送り下さい。自薦・他薦を問いません。

書評文字数: 550字、550字以内に収まらない場合は1200字以内で記載願います。

書評のみ電子メールで事務局宛お送りいただいても結構です。

締切り: 2012年3月20日必着

送り先: シニア社会学会・事務局担当武者宛お送り下さい。尚、著書は編集終了後返却します。

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-15-5 パールビル4階

一般社団法人シニア社会学会・事務局・編集担当 武者宛

以上、多くの会員の皆さんからのご応募お待ちしております。

6. シニア社会学会からのお知らせ

1. 『2012年度 定時総会・大会』開催のご連絡

一般社団法人シニア社会学会の『2012年度 定時総会・大会』の開催日・会場が決定しましたのでご連絡します。

開催日: 2012年6月30日(土)

会 場: お茶の水女子大学 本館3階 306教室

詳細につきましては、後日追ってご連絡します。

2. リレートーク『日に新た』の原稿募集

今号から始まりましたリレートーク『日に新た』の原稿を募集します。詳細は事務局までお問い合わせください。皆さまからのご応募をお待ちしています。

3. <新企画>地域活動報告『つながろう! つなげよう! 広げよう!』の原稿募集

当学会会員は多方面で地域活動に取り組んでおられる方々が多いと思います。「このような地域活動をより多くの人に知ってもらいたい」「ネットワークをもっと広げたい」等々、さまざまな課題も抱えていることも確かでしょう。

そこで、新企画として会員各位の地域活動報告を紙上掲載することで、連携・協働の場を創出べく、地域活動報告『つながろう! つなげよう! 広げよう!』を企画しました。つきましては、本企画の原稿を募集します。何卒、多くの皆さまが出会いの場として活用していただけますことを祈願しています。

詳細は事務局までお問い合わせください。皆さまからのご応募をお待ちしています。

一般社団法人シニア社会学会・事務局 (月・水・金オープン)
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-15-5 パールビル4階
電話&FAX: (03) 5778-4728
E-mail: jaas@circus.ocn.ne.jp URL: <http://www.jaas.jp/>